

とよだ保育園

平成30年度

事業報告書

社会福祉法人 とよだ福祉会

目次

- 1、施設の概要
- 2、人員推移状況調
- 3、年間行事実施概要
- 4、避難訓練・不審者対策訓練実施状況
- 5、保守安全点検実施状況
 - ①消防用設備等点検
 - ②遊具等設備等点検
- 6、職員会議、職員研修の状況
- 7、平成30年度 クラス別自己評価

1、施設の概要

- (1) 施設の種別 児童福祉法、第Ⅱ種 (保育所)
 (2) 設置・経営主体 社会福祉法人 とよだ福祉会
 (3) 開設年月日 昭和55年4月1日
 (4) 定員 90名
 (5) 位置 弘前市大字高田1丁目13番地5
 (6) 施設規模及び構造

①敷地面積 1,322.92 m²

区 分	面 積 (m ²)	備 考
総 面 積	1,322.92 m ²	
建 面 積 (延 面 積)	682.08 m ² (694.15 m ²)	
野外遊戯場	600.00 m ²	
そ の 他	40.84 m ²	

②建物の構造

木造亜鉛メッキ鋼板葺二階建

③建物の状況 (内訳)

1階

単位 : m²

室 名	面 積
事務室・医務室	19.87
保育室1 (2歳児)	37.71
乳児室兼ほふく室②	37.71
乳児室兼ほふく室②便所	7.13
保育室3 (5歳児)	65.22
保育室4 (3歳・4歳児)	62.94
乳児室兼ほふく室①	65.84
乳児室兼ほふく室①便所	1.65
多目的遊戯室(2室)	56.31
遊戯室	54.40
教材室	16.66
1階階段室	7.45
厨房	20.70
調理員 休憩室	6.63
調理員 便所	1.65
食品庫	3.31
冷凍庫置場	1.92
調乳室	3.31
沐浴室(2カ所)	4.96
玄関	13.25
廊下	74.72
職員用便所	3.73
園児用便所(2カ所)	20.72
遊具庫	9.94
押入(3カ所)	9.10
勝手口(3カ所)	5.78
水飲み場(3カ所)	3.63
その他	3.89
計	620.13

2階

単位 : m²

室 名	面 積
2階教材室・遊具庫・職員休憩室	52.49
2階物置	21.53
計	74.02
合計 (1階+2階)	694.15

2、平成30年度 人員推移状況調

単位：人

5才児	標準時間	9	9	9	9	8	8	8	9	8	8	8	8
	短時間	2	2	2	2	3	3	3	2	3	3	3	3
4才児	標準時間	14	14	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
3才児	標準時間	17	16	16	17	18	17	17	17	18	16	16	16
	短時間	1	2	3	2	1	2	2	2	1	3	3	3
2才児	標準時間	13	13	13	13	14	13	12	12	12	13	13	13
	短時間	2	2	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0
1才児	標準時間	16	16	16	16	17	18	18	18	17	17	17	17
	短時間	3	4	4	3	2	2	2	2	3	3	3	3
0才児	標準時間	7	8	8	8	9	11	11	11	13	14	15	14
	短時間	1	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	0
合計		85	87	87	87	87	88	88	89	90	91	92	91

3、年間行事実施概要

月	年間保育行事	備考	月	年間保育行事	備考
4月	1 入園式	(各月共通) 清潔検査 身体測定 お誕生会 避難訓練 スイング教室 体育リズム	10月	1 十五夜・お月見会 2 職員健康診断 3 総合避難訓練・不審者対策 4 秋祭り徒歩遠足 5 厚生学院 観察実習 6 東小交流体験 7 ハロウィンパーティ	消火作業訓練含む 弘前公園、りんご公園 東小学校
5月	1 こどもの日お祝い会 2 和太鼓クラブ顔合せ 3 保育参観 4 総合避難訓練・不審者対策 5 街頭防火呼びかけ 6 交通安全教室	和太鼓クラブ参加 消火作業訓練含む モータースクール	11月	1 豊田小交流会 2 七五三お宮参り 3 内科検診 4 歯科検診 5 勤労感謝職場訪問	豊田小学校 高田神社お宮まいり 嘱託医師・角田外科 嘱託医師・大津歯科 職場3ヶ所
6月	1 内科検診 2 交通安全教室 3 徒歩遠足 4 歯科検診 5 東消防署慰問 6 東中学校体験学習	嘱託医師・角田外科 交通公園広場 嘱託医師・大津歯科	12月	1 新年度入園受付 2 クリスマス生活発表会 3 厚生学院保育実習 4 リカバリー交流会 5 和太鼓クラブクリスマス会 6 もちつき会 7 御用納め 8 希望保育	和太鼓クラブ参加 和太鼓クラブ参加
7月	1 七夕 2 体験学習 3 ねぶた運行(地域交流事業) 4 プール参観	和太鼓クラブ参加 和太鼓クラブ参加	1月	1 御用始め 2 お正月遊び 3 風絵制作 4 和太鼓クラブお別れ会 5 厚生学院保育実習 6 医療福祉大学実習	和太鼓クラブ参加 和太鼓クラブ参加
8月	1 縦割り保育 2 運動会 3 弘前実業高校インターンシップ	お盆 東小学校	2月	1 豆まき 2 野球チーム アレッズ交流会 3 内科検診 4 お店屋さんごっこ 5 歯科検診 6 津軽の昔語り	嘱託医師・角田外科 嘱託医師・大津歯科 住吉さん
9月	1 自衛消防技術大会 2 虫取りバス遠足 3 保育参観デー 4 厚生学院保育実習 5 東短保育実習	弥生いこいの広場	3月	1 ひなまつり 2 お別れ会 3 保育証書授与式 4 入園説明会 5 縦割り保育	耳の日

4、避難訓練・不審者対策訓練実施状況

避難訓練

月	災害発生場所	災害発生原因	避難場所	誘導経路及び避難方法	時間
4/26	事務室	漏電	玄関	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、玄関に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	10:00～ 10:15
5/29	給食室 総合避難訓練	てんぷら油に引火による火災	園庭	消防署より総合避難訓練の指導を受ける。(通報・消火・避難)非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、非常口より園庭に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての消火訓練。	10:00～ 10:20
6/27	給食室	ガス漏れによる引火の可能性あり	遊戯室	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	15:00～ 15:15
7/27	岩手県	岩手県沖地震	玄関	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、玄関に避難する。	15:00～ 15:15
8/28	弘前市高田 周辺	台風による停電 水害	遊戯室	非常ベルを鳴らし、各部屋で待機する。保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。	10:00～ 10:20
9/26	事務室	漏電	遊戯室	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	10:00～ 10:15
10/29	遊戯室 総合避難訓練	漏電	玄関	消防署より総合避難訓練の指導を受ける。(通報・消火・避難)非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、玄関に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	10:00～ 10:20
11/27	宮城県	宮城県沖地震	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、遊戯室に避難する。	10:00～ 10:20
12/20	弘前市 高田周辺	強風による停電	遊戯室	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、防寒着を着用し、遊戯室に避難する。残留児の確認をする。	15:00～ 15:25
1/25	秋田県	日本海地震 (震度5)	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、遊戯室に避難する。	9:45～ 10:00
2/26	八戸市	太平洋地震 (震度5)	遊戯室	地震を知らせ、窓を開け、テーブルの下など安全な場所に待機する。揺れがおさまったら保育者の指示に従い、遊戯室に避難する。	15:00～ 15:20
3/27	弘前市 高田周辺	漏電による火災	玄関前	非常ベルを鳴らし、保育者の指示に従って、玄関前に避難する。残留児の確認をする。消火器を持つての模擬消火。	10:00～ 10:15

不審者対策訓練

月	実施場所	対象児童	実施内容	時間
5/29	遊戯室	5・4・3才児	不審者に声を掛けられた時、連れて行かれそうになった時の対処の仕方。	10:15～ 10:30
10/29	遊戯室	5・4・3才児	知らない人に声を掛けられ連れて行かれそうになった時の対処の仕方。	10:10～ 10:25

5、保守安全点検実施状況

(1) 消防用設備等点検

平成30年5月21日（第1回）、平成30年11月16日（第2回）

(2) 遊具等設備等点検

平成30年5月11日

(3) 安全点検結果

4/6、4/23、5/2、5/23、6/13、6/26、7/3、7/30、8/6、8/28、9/6、9/28、10/9、10/27、11/9
11/28、12/17、12/27、1/9、1/28、2/7、2/26、3/4、3/27（月2回点検）

6、職員会議、職員研修の状況

①職員会議の開催状況

会議名	開催回数	参集範囲
職員会議（月案）	12回	全職員
未満児会議	12回	13名
以上児会議	12回	4名
給食会議	12回	4名
行事打ち合わせ	12回	全職員
職場内部研修	10回	全職員

②職員研修の状況

研修会名	開催月	のべ参加人数	外部・内部別
職場内部研修	4・5・6・7・8・9・10・ 12・1・2月	225名	外・ <input checked="" type="checkbox"/> 内
消防研修	4・7・9・10月	11名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
交通安全研修	5月	1名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
保健研修	7月	1名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
給食研修	7・10・2月	3名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
キャリアアップ研修	8・9・10・11・12・2月	24名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
保育士研修	4・6・7・8・10・11・1月	21名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
事務研修	4・6・11月	3名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
主任保育士研修	10月	1名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
保育園園長研修	5・6・11・1・3月	5名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内
施設長研修	5・6・9・2月	7名	<input checked="" type="checkbox"/> 外・内

7、平成30年度 クラス別自己評価

<p>さくら組（5歳児）</p>	<p>保育指針が改訂され「10の姿」（幼児期の終わりまでに育って欲しい姿）が示され導入された。保育士としてどうあるべきか、何を生活に取り入れ楽しく安定して過ごしてもらうのかを子ども達目線で考え実践していく難しさを感じた。5才児担当という事で、就学を意識した取り組みやクラスでの活動ばかりにならず、子どもが主体的に遊んだり、生活する中で自分の力が発揮できるような経験が小学校へと進む子ども達の土台になると考え行ってきた。なかなか簡単なようで難しく、丁寧な関わり方の大切さを改めて考える機会となった。年間目標をもとに月案や週案・日案を修正しながら組み立て見通しを持った保育が出来るよう目指すことの大切さも知ったので、来年の課題の1つにしたい。人の話をきちんと聞くことや挨拶や返事をきちんとする人のために役立つという気持ちが持てるという目標は子ども達も達成できたと思う。</p>
<p>ゆり組（4歳児）</p>	<p>担任が変わり、新しい環境になったが、前年度まで同じ部屋だったこともあり、すぐに慣れ、様々な活動にもスムーズに取り組みせることが出来た。初めてのスイミングでは嫌がる事もなく楽しんで参加する事が出来たが、水いぼの子が出始め治療で休む子も出た中、級も上がり年長児と一緒に泳ぐ子も出たので、励ましながら続けていけるようにしたい。多くの行事を経験した事で様々な取組みの中から自分たちが次のリーダーになる意識の芽生えを感じられた。たくさんのお思い出を振り返る事で、クラス全体での会話を楽しむ姿も見られるので、年長児になる事を自覚し、今後の生活への意欲が出るように頑張っていきたい。</p>
<p>すみれ組（3歳児）</p>	<p>3歳児の年間指導計画、年間目標・衛生的で安全な環境の中で心身共に健やかに生活する。・主体的に行動することを認められ、伸び伸びと過ごす。・身の回りのことが自分で行えるようになる。・保育士等や友達、異年齢の子ども達との触れ合いを通して、人との関わりやコミュニケーション力を身に付ける。・文字や数、社会事象や自然に触れ興味を持つ。この年間目標、達成に向かって保育してきた。複数担任であるため、一人一人の考えは多少の違いがあつて当然であるが、お互いにこの子達の持っている力を十分発揮出来るように努めた。19名という個性あふれる一人一人、十分に力を発揮させることは出来なかったかも知れないが、一人一人に愛情をかけて保育することは出来たと思う。全体的に幼い感じではあるが、保育の工夫によっては興味を持ってイキイキと取り組むことが出来、やはり子供は援助の仕方によって伸びていくことが出来るということを学んだ。最後のお別れ会では、人前で表現し、自己披露することに挑戦をさせたが、うまく言えない所は保育者が個々に練習させていった。こういうささいな援助が保育そのものであり、同じ目標に向かっていく重要性があると思っている。一年の中では、ケガもあったので、私たちも安全性をもう一度見直し、未然に防ぐことに努め保育していきたい。</p>
<p>ちゅうりっぷ組（2歳児）</p>	<p>2歳児のクラスの目標として、基本的なことを自分で出来るようになること、体をたくさん動かして遊び、なるべく戸外へ行って活動するなどあるが、基本的なこと（歯みがき、トイレトレーニング、着替えなど）はほとんどの子ができるようになった。一斉に練習をはじめたものもあるが、箸やトイレなどは一人一人の個人差が大きいので、一人一人の様子を見ながら進めていくようにした。箸に関しては、食べるのが遅い子は、どこに重点をおくのか、スプーンやフォークで早く食べることをまず行うのか、一人で完食する気持ちを持ってやれるようになることなのか、その子に合わせ進められたのは良かったと思う。しかし毎日の流れとして、トイレ→手洗い→うがいなどを理解するのが難しい子も見られ、耳からだけではなく、視界的なもので教えていく工夫も必要だったなど感じている。製作などに関しては、少しハサミやのりなどの活動が少なめになってしまったように感じ、反省している。体を動かすことは、たくさん取り入れることができ、又、戸外への積極的に出ることができた。公園でもたくさん遊び自然にも触れることができたのは良かったと思う。職員間でも情報を共有し、声かけをしながら進められた。残り数日もケガなどには十分に気を付け、気を引きしめていきたいと思う。</p>

<p>つくし組（1歳児）</p>	<p>子どもの人数も多く、クラスも分かれていたので、4月より未満児会議前に必ず部屋の会議をひらいた。クラス全体で話し合う機会を設け、各先生方の視点などから各自の気づきだったり子どもに対しての向き合い方など話し合うことで、先を見据えて1つ1つ階段を踏まえてじっくり取り組むことを目標にして1年間進めていくことが出来た。クラスの1年の目標をはじめに決め、1. 指先を使う遊びを多く取り入れる。2. 全身を動かすように運動あそびを工夫する。3. トイレトレーニング、食事、身の回りの基本的な面を無理なく進めていく。など急がず子ども1人1人の状態に合わせて進めていくように心がけた。個人差はあるが、ある程度次のクラスへ進級出来るレベルまで持っていたと思う。子どものやる気を引き出していくようにも心がけたので、子ども達もじっくり見て話を聞く子どもも多く、1人でやろうとする子どもも増えた。</p>
<p>たんぽぽ組（0歳児）</p>	<p>乳児期は月齢により発達の差が大きいため、個々に合わせた環境の場を作ることが難しかった。月齢の高い方に標準を合わせてしまったので、月齢の低い子には無理をさせてしまった部分もあったのではと反省している。個々の関わりを大切にし、思いを汲み取ることで信頼関係を築くことができた。又個々の発達に合わせて課題をみつけ援助し、クリアすることで自信に繋がったように感じた。健康面では胃腸炎、インフルエンザの子がでたが、日頃からの部屋の換気、室温、おもちゃの消毒をすることで拡大をふせげたように感じた。保護者に対しては、連絡帳を通し家庭と情報交換しながら、成長した部分を伝えることで、共に喜び合うことができた。職員間で連携を取りながら、子ども達の成長を見守ることができ良かった。</p>